

250 人が「時ノ寿の森」で植樹

・・・ 2009.3.22 掛川市倉真の廃村が蘇った ・・・

あいにくの天候にもかかわらず、県内外から大勢の参加者をお迎えし、横浜国立大名誉教授・宮脇昭先生の指導の下で、スギ・ヒノキの人工林を間伐した後に 6000 本の広葉樹を植樹することが出来ました。

宮脇先生の木を愛する熱いメッセージに、幼児連れの家族から 80 歳の地元長老まで心を動かされ、雨をもろともせず急斜面での植樹に熱中してくれました。雨でからだ冷えた後の豚汁サービスには、皆さんとても美味しかったと感激してくれました。

いのちを育む「ふるさとの森」を豊かな姿に蘇らせ、未来の子どもたちに贈ろう！ と発信した当クラブの森再生のメッセージは、植樹祭を通じて多くの人々に理解してもらえたと思います。

荒廃が進む人工林の間伐によりやぐも動き出したと、宮脇先生もおっしゃっていましたが、私たち国民一人ひとりも、今こそ「生命」にとって豊かな森が大切であることを、真剣に考えるときではないでしょうか。

毎日新聞社をはじめ多くの団体のご支援をいただき、実現した植樹祭ですが、昨年 12 月より始まった竹林の除伐や植樹の地ごしらえ作業など、毎週のように準備に携ってくださった会員の皆様のご尽力と、また当日のスタッフや参加者として協力してくださった会員の皆様のお陰です。ほんとうにありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。



広葉樹を植樹したスギ・ヒノキの人工林をバックに記念撮影。10 年後には 24 種類の木が人々を楽しませてくれるでしょう。



国に先駆けて始めた「時ノ寿の森」のスギ・ヒノキ人工林再生の森づくりを、宮脇先生はとても喜び、称えてくださいました。

4月～5月の活動予定

* 会員のみなさま、新緑の森でからだをリフレッシュしてください。

4/18	土	10:00～15:00	<p>定例活動日（雨天でも行います。）</p> <p>10:00～12:00 植樹祭で植えた苗木の点検作業</p> <p>12:00～13:00 昼食会（ささやかですが、昼食を用意します。植樹祭の話題など楽しく語らいきましょう。みなさんご参加ください。）</p> <p>13:00～13:30 今年度の活動打合せ（国の支援が得られることが決まりました。その説明をします。）</p> <p>13:30～14:00 片付け</p> <p>* 参加料は要りません。</p> <p>* 作業の出来る服装で。昼食の食器は用意します。</p> <p>* 今後の活動説明もありますので、みなさんご参加を！</p> <p>* 準備の都合があるので、参加できる人は連絡ください。</p>
4/25	土	9:00～15:00	<p><炭焼き体験会>（小雨でも行います。）</p> <p>会員の炭焼翁「松浦鉄治さん」が、昔ながらの炭窯で木炭を焼く方法を教えてくれます。窯に木を詰めて火を入れ、溶鉱炉のようになるまで燃します。火を見つめながら、スローな時間を楽しんでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：「森の駅」途中の炭窯（集合は「森の駅」） ・服装：作業のできる服装、軍手、マスク ・持ち物：水筒、弁当、タオル <p>* 準備の都合があるので、参加できる人は連絡ください。</p>
5/16	土	9:00～15:00	<p><炭焼き体験会>（小雨でも行います。）</p> <p>4/25に焼いた木炭を窯から出し、あらたな木を窯に詰め、次の木炭を焼きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・服装：作業のできる服装、軍手、マスク ・持ち物：水筒、弁当、タオル <p>* 準備の都合があるので、参加できる人は連絡ください。</p>
5/24	日	9:00～16:00	<p>定例活動日（雨天でも「森の駅」へどうぞ。）</p> <p>服装：作業のできる服装、軍手</p> <p>持ち物：水筒、弁当、タオル</p>

* 4月、5月の定例活動日は第3日曜日ではないので、ご注意ください。

* 上記以外の日でも、どうぞ「時ノ寿の森」へお越しください。

「時ノ寿の森」に

見どころが増えました

植樹祭を記念して、森の駅の外壁に素晴らしいモニュメントが出来ました。会員の徳川小牧さんが、オリジナルタイルを焼き上げ、森の再生を願って「祈り」と題し、製作してくれました。ぜひ一度ご覧にお越しください。

